

Windows Vista

マイクロソフト株式会社

Windows Vistaで実現する美しい、楽しい、安全な学校のICT環境

私たちは現在、仕事・学習・趣味・コミュニケーションまでデジタル化された時代を生きており、PCで取り扱う情報量は日々増え続けています。Windows Vistaはそのような複雑なデジタル世界にクリアな視界を提供いたします。今回は「Windows Vista」が実現する全エディション共通の基本機能について特に教育機関にて役立つ機能を中心にご説明いたします。

(1) “さらに安全”

安心して使える次世代の安定性と安全性をWindows Vistaは兼ね備えています。Windows Vista全エディションに搭載されているWindows Defenderはスパイウェアや望ましくないソフトウェアを削除し、PCを保護する機能を持っています。個人情報の流出を防止しますので、先生も生徒も安心してWebブラウズを楽しむことができます。

また、保護者・先生によって生徒のPC利用時間や閲覧サイトの制限が可能になり、Internet Explorer 7に搭載されているフィッシング詐欺検出機能により、フィッシングの疑いのある不正なWebサイトを警告いたします。

高い信頼性を誇るデータ保全機能も、Windows Vistaの特徴です。新しいバックアップと復元機能によって、不注意によるデータ消去からハードウェア障害などによるデータ損失まで、さまざまなレベルの保護を実現しています。ファイルの以前のバージョンの自動キャッシュからシステム全体のイメージベースのバックアップに至るまで、複数層の保護によるデータ保全を高めています。

学校では1台のPCを複数の生徒・先生が使用するために、個人情報の流出や、データの誤消去

などの事故が起こる可能性が高くなっています。セキュリティ機能が強化されたWindows Vistaを、学校で活用していただきたいと思います。

(2) “快適に動く” 最先端のパフォーマンス

「Windows ReadyBoost」機能は、USBメモリを使用してシステムメモリの拡張を可能にしています。手持ちのUSBメモリをコネクタに差し込むだけで、ソフトウェアの操作やファイルの読み込みなどが快適に行えます。また、「Windows SuperFetch」により、よく使うアプリケーションをあらかじめ読み込むことによって、よりパフォーマンスを向上させます。授業が開始した後のOSからアプリケーションの立ち上げに時間を取られることなく、時間の無駄をなくします。

(3) “よりわかりやすく簡単”

実際のファイルの中身をサムネイルで表示するライブアイコンやファイルに関するメタデータを表示するプレビューウィンドウが視覚的なファイル判別を可能にしました。また、スタートメニューやエクスプローラなどさまざまな場所で使用可能な「クイック検索」により、ファイルに関連するキーワードを入力するだけで、目的のファイルを見つけることができるようになりました。

学校現場では共有PCの使用が多いため、個人のPCのようにわかりやすいところにファイルを保存しておくことが難しい場合がありますが、そういった状況においても目的のファイルがすぐに探せるようになりました。

また、「Windows Aero」による透明なウィンドウにより作業の集中性が高まり、複数ウィンドウのサムネイル化や3D化によって、見やすくすばやい目的のウィンドウへの切り替えを可能にしました。授業の資料作成など校務作業の効率化にもWindows Vistaがお役立ちです。

以上、ご紹介させていただいたのはWindows Vistaの機能のほんの一部です。

より美しく、より楽しく、より安全になったWindows Vistaを是非この機会に学校でも試されてみてはいかがでしょうか？ 子供たちの輝く眼に会えると思いますよ。